

第2号

新泉・和泉地区小中一貫教育校 設置協議会ニュース

区内初！新しい学校の設計者を 公募型「プロポーザル」方式で選びます。

小中一貫教育校の基本設計にあたっては、杉並区の目指す小中一貫教育について理解し、高い技術と豊富な経験を有し、もっとも適した設計者を選ぶため、学校建築では区内初となるプロポーザル方式により設計候補者を選定します。

プロポーザルとは

契約の相手を選ぶために、複数の応募者から、あらかじめ提示した条件に基づいて企画を提案してもらい、これを審査することにより、最も優れた候補者を選ぶ方法です。

設計に関する基本的な考え方

区内初の小中一貫教育校として、これまで検討してきた小中一貫教育の内容を活かす設計とする。

現在の和泉中学校の校舎を改修し、新校舎に接続する。

特別支援学級を小中学校に設置する。

学童クラブを敷地内に設置する。

エコスクール化とユニバーサルデザインに配慮する。

提案された新しい学校を見てみませんか？ 公開プレゼンテーションを行います

平成 23 年 1 月 4 日から応募事業者の受付を開始し、学識経験者など 6 名で構成される選定委員会の第一次審査(書類審査)で 17 者の中から 4 者が選ばれました。第二次審査では、この 4 者によるプレゼンテーションと選定委員によるヒアリングを行い、最優秀者を選びます。プレゼンテーションとヒアリングは一般公開しますので、ぜひ、会場へお越しください。なお、審査は非公開となります。

日時

平成 23 年 3 月 13 日(日)

午後 1 時～5 時(予定)

開場:午後 0 時 30 分

会場

和泉中学校体育館 暖房あり

詳細(プロポーザル実施要領)は、杉並区ホームページをご覧ください。

「新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会」は、新泉小・和泉小・和泉中の地域関係者と保護者、校長などで構成され、平成27年4月の小中一貫教育校の開校に向けたさまざまな課題について協議しています。

第2回協議会では、平成22年4月に小中一貫教育校として開校した足立区立新田学園を視察しました。

「教育内容にかかわる基本的な考え方」 を決定しました。

第3回及び第4回の協議会において、「新泉・和泉地区小中一貫教育校の教育内容にかかわる基本的な考え方」について議論し、次のとおり決定しました。

コンセプト

学校、家庭、地域が力を合わせ、
児童生徒の夢を実現するための力を伸ばす。

キャッチフレーズ

小中一貫教育校で伸ばす！夢を実現するための力
遠くの学校より近くの小中一貫教育校

方針

- (1) 9年間を見通した一貫した指導を展開し、児童生徒一人ひとりの学力や体力を着実に向上させるとともに、豊かな人間性を育む。
- (2) 小中学校教員の相互理解や切磋琢磨、創意工夫を活かすとともに、各種調査や学校評価等の検証に基づいた、教育活動、指導法等の工夫・改善を進める。
- (3) 家庭、地域との連携、協力を一層深め、地域と協働した学校づくりを推進する。

重点

- (1) 小中一貫したカリキュラムによる連続した学習指導の展開
- (2) 児童生徒のふれあいを中心にした豊かな人間性の育成
- (3) 運動の日常化による体力の向上
- (4) 社会への貢献活動、地域との協働による教育活動の一層の充実

新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会ニュース(第2号)

平成23年2月発行



杉並区教育委員会事務局教育改革推進課小中一貫教育担当

TEL 03-3312-2111(代表) FAX 03-5307-0692

Eメール kyoiku-kaikaku@city.suginami.lg.jp

協議会の資料は、教育委員会ホームページに掲載しています。

教育委員会ホームページ <http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp>